

伊手小学校

児童数 54人
所在地 江刺伊手字西風 102 番地 ☎ 2123



伊手小の子どもたちは、とにかく元気です。澄んだ空気に響く「おはよう」の声、声、声。そして、全員がそれぞれの目標に向かって、毎朝一生懸命にマラソン・縄跳びに取り組んでいます。

伊手小といえば「獅子躍」。平成3年から地区保存会の手で「伊手小学校金津流獅子躍」の育成活動が始まり、5・6年生が演目「礼庭躍」の伝承に取り組んでいます。その姿は、1～4年生の憧れの的。先輩から後輩への伝え合い、学び合いを通じてその

型と心が引き継がれていきます。地域の獅子躍に対する思いと愛着も強く、多くの地域の皆さんがさまざまな場面で「伊手っ子」の育成に携わり、地域の無形の財産として連綿と受け継がれています。

子どもたちは、こうした温かい思いに応える感謝の気持ちを「元気のおすそ分け」として、運動会、阿原山山開き、神社例祭、老人ホーム夏祭り、地区民運動会、地区文化祭というたくさんの中で全力で躍り、語り、笑顔全開、のびのびと自己実現を目指します。

大切に大好きなふるさと「伊手」の音とリズムを心と体にしっかり刻み込みつつ、輝く地域の未来の担い手として、今日も地域に元気を注入し続けています！



大好きなふるさと「伊手」に元気注入！

学校通信



雪も多く、ゲレンデもベストコンディション！

冬最大のお楽しみ行事「スキー教室」。地元の越路スキー場で1月から2月にかけて、低・高学年2回ずつ行っています。雪煙を上げてさっそうと滑る高学年。先生の後についてしっかり滑る低学年。美しい山々を眼下にしながら、みんなで素敵な汗を流した最高の4日間でした！

My Dream



佐藤 幸桜 さん (6年)

——学校での役割は？

計画委員長です。全校のみんなが元気にあいさつして、学校から地域を明るくしていきたいです。

——好きな教科は？

体育と音楽です。柔道とピアノを習っています。柔道は県大会でベスト4、ピアノコンクールでは入賞を目指しています。

——将来の夢は？

お寺の住職になりたいです。仏教について自由研究をしたときに、今、住職の数が少ないことを知りました。人を救うことはとても大切なことだと思います。

伊手小に行ってみみんなに会うのが楽しみです。一生懸命なみんなの踊りに、元気をもらっています。これからも「獅子躍」を大切にしていってほしいです。



獅子躍師匠
菊池 文男 さん



獅子躍師匠
菊池 文義 さん



毎週金曜日に、獅子躍の指導に来てくださいます。衣装の着付け教室、公演でもお世話になっています。

伊手小には「祖父母の会」があり、おじいちゃん・おばあちゃんたちが草取り・樹木の枝切り、登下校時の見守りや声かけ、昔遊びの先生など大活躍しています。



みんなが、仲良く楽しく安心して学校に通えるように、じいちゃん・ばあちゃんたちががんばるからね～！ 応援してるよ～ \ (^o^) /

いいところ、知っとこ、おうしゅう

地区センター単位で各地区を紹介します



水沢南地区

拠点 水沢南地区センター
(水沢大鐘町二丁目 12 番地 ☎ 7990)
ホームページ <https://minamichiku373.amebaownd.com/>
ブログ <https://ameblo.jp/minamichiku373>



奥州市水沢南自治振興会は、28年度から水沢南地区センターの指定管理者として運営開始しました。振興会役員・事務局39人、地区センタースタッフ5人体制で課題を共有しながら利用者が安心して利用しやすい環境の整備に心掛けています。皆さんのご利用をお待ちしています。

水沢南地区は、水沢の南西部に位置し、水沢南地区センターを中心に17の町内会、約5100世帯で構成されています。農村集落と区画された住宅形成地、中心市街地と外郭市街地が混在する地域です。国立天文台をはじめ高野長英記念館、奥州宇宙遊学館などの文化施設、消防署や県立病院などの救急医療機関、水沢公園や見分森公園、陸上競技場などの公共施設があります。自然・住環境に恵まれている反面、住宅建設、アパートなどの増加が進む中で、新

興地特有の連帯意識・近隣コミュニティの希薄化や、道路網の整備とともに交通事故の増加が懸念されています。奥州市水沢南自治振興会では、「みんなが育てる住みよいまち『みなみ』」を基本理念とし、未来を見据えた人材を育てるまちづくり、だれもが健康で活力ある暮らしができるまちづくり、安全安心に住めるまちづくりなど6つの目標の実現に向けて取り組んでいます。28年度からの地区センター指定管理を契機に、各町内会長を対象とした「ま

ちづくり研修交流会」などを開催して各町内会の情報共有や連携を大切にしています。南地区の三大イベントである「南地区市民大運動会」「ふれあい南まつり」「みなみ未来の光シャワー」では、多くの地区民が楽しく交流しています。また、健康づくりとしてふれ愛ウォーキング、生きがい健康講座、シルバー南大学講座なども行っています。このほか、親子や高齢者を対象とした交通安全教室や地域内パトロール活動などで、安全安心な地域を目指しています。

南地区ボランティア みなみ楽しく手伝い隊 大活躍中！



南地区センターの困ったことは俺たちにまかせろ！ と28年に結成された「みなみ楽しく手伝い隊」。隊員20人が各種イベントの手伝いや地区センター庭の植木剪定作業、障子の張り替えなど広範囲にわたり活躍中です！

37回目の開催となった「南地区市民大運動会」は、17町内会より選抜された選手が、13種目の競技でにぎやかに繰り広げられました。陸上競技場には17のテントが並び、各町内会の応援合戦も見どころです。



「ふれあい南まつり」は、約100人の実行委員が工夫をこらして作り上げるイベントです。南地区の皆さんが楽しく交流できる場として定着しています。



4年前から冬のイベントとして開催している「みなみ未来の光シャワー」。子どもから大人まで楽しめる企画として、約1万個の電球を使用したイルミネーションが点灯。いこいの場「みなみ居酒屋・カフェ」も開店します。皆さん、ぜひ来てください！ (詳しくはホームページをご覧ください)